

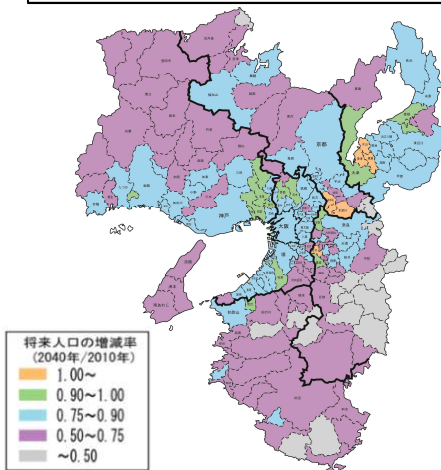
関西の特徴

- 歴史が深く息つき、個性的で多様な地域からなる関西
- 産業等の諸機能の集積が進んだ関西
- 最先端の技術力で我が国を牽引する関西
- アジアとのつながりが深い関西
- 人と自然のつながりが深い関西

関西を取り巻く現状と課題

- 本格的な人口減少社会の到来と急激な高齢化の進展
 - ・急激かつ未曾有の規模の人口減少と3人に1人が高齢者となる社会の到来
- 関西の相対的地位の低下と東京一極集中
 - ・東京圏との経済規模の格差拡大、若者の流出、インフラ整備の遅れ
- 外国人旅行者の急激な増加
- 関西の発展を支える都市圏の脆弱なインフラなど
 - ・道路ネットワークの整備の遅れ、郊外ニュータウンのオールドタウン化
- 地方都市の活力低下と農山漁村の集落機能の低下
 - ・人口減少と高齢化、農林水産業の低迷、医療・福祉サービスの水準低下
- 関西を脅かす自然災害リスク
 - ・南海トラフ巨大地震や豪雨災害等への対応
- 社会資本の老朽化
 - ・インフラの老朽化、技術者不足
- 関西を巻き込む大きな社会の潮流変化
 - ・食糧・エネルギー・地球環境問題

将来人口の増減率(2040年/2010年)



関西の将来像

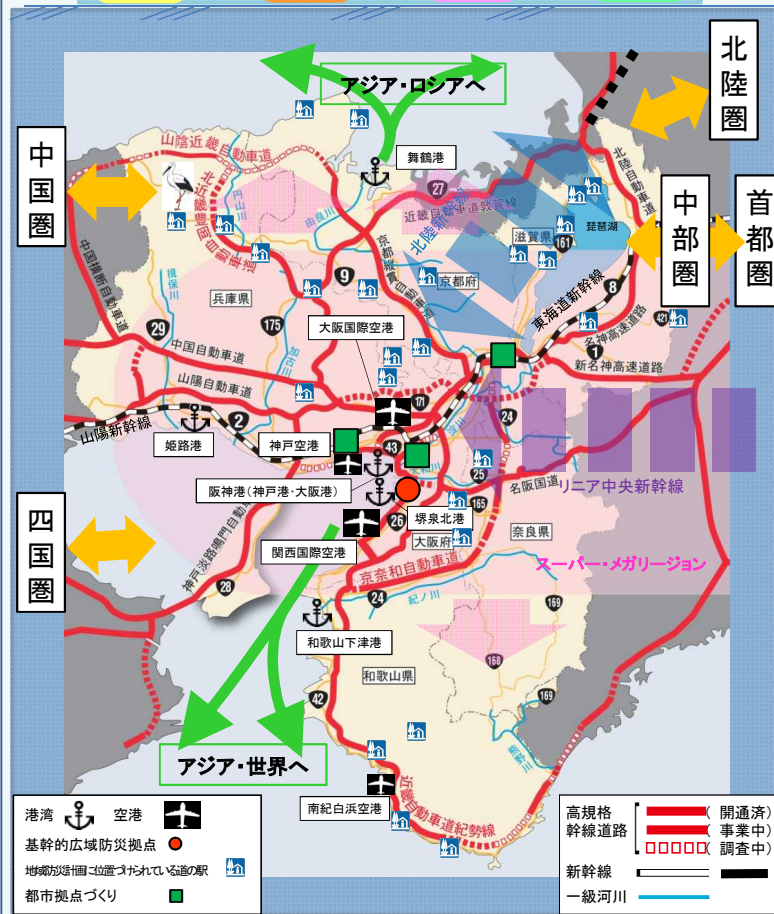
快適で豊かに
生き生きと暮らせる圏域

アジアのゲートウェイを担い、我が国の成長エンジンとなる圏域

日本の歴史・伝統文化が集積し、世界を魅了し続ける圏域

暮らし・産業を守る災害に強い安全・安心圏域

人と自然が共生する持続可能な世界的環境先進圏域



関西の目指す姿

アジアのゲートウェイを担い、我が国の成長エンジンとなる圏域

- ・アジアを中心に世界との活発な交流を通じ、我が国の経済の中核として成長し、スーパー・メガリージョンの一翼を担う
- ・研究開発拠点及び知の交流拠点の連携を進め、次世代産業が健康・医療産業等の分野で次々と生まれる
- ・グローバルニッチトップ企業等が生まれ成長していく
- ・長い歴史・伝統文化を強みとした観光により我が国の成長を牽引する
- ・東京との対峙ではなく、世界を見据えたチャレンジングな成長エンジン
- ・西日本と連携し、日本海・太平洋2面活用の利点を活かしながら、アジアを中心とした世界のゲートウェイとしての地位を築く圏域

日本の歴史・伝統文化が集積し、世界を魅了し続ける圏域

- ・長い歴史と伝統文化を有し、豊かな自然に恵まれている
- ・個性あふれる地域づくりにより、世界の人々を惹きつけてやまない
- ・関西を訪れる全ての方々が地域の魅力を存分に味わうことができる
- ・国際的な文化交流を中心とした、千客万来の観光圏域

快適で豊かに生き生きと暮らせる圏域

- ・個性豊かな都市がネットワークで結ばれ、多核的な構造を形成する
- ・「コンパクト化」と「ネットワーク」づくりを進め、活力と個性あふれる持続可能な地域で子供を産み育てることができる
- ・「二地域居住」や「二地域生活・就労」の多様な生活様式が選択できる
- ・地方都市や「小さな拠点」が連携して、持続的に生き生きとした生活を営むことができる
- ・どこに住んでも、教育、医療、福祉等の基本的な生活サービスを受け、女性や高齢者など誰もが社会に参画して活躍できる圏域

暮らし・産業を守る災害に強い安全・安心圏域

- ・南海トラフ巨大地震や集中豪雨をはじめとした激甚化する自然の脅威から人々の生命・財産を守る
- ・社会資本の老朽化対策等が着実に実施され、安全・安心な生活や経済社会活動が営める
- ・首都圏の非常時に首都圏の有する諸機能のバックアップを担う圏域

人と自然が共生する持続可能な世界的環境先進圏域

- ・様々な環境対策に圏域全体で取り組む環境先進圏域として、世界に貢献する
- ・健全な水循環系の構築、多様な生態系の保全・再生に向け、環境再生等に取り組む
- ・関西の地域特性や資源循環の性質等に応じて、循環型社会を実現する圏域

関西広域地方計画の概要

目指す姿を実現するための戦略

快適で豊かに生き生きと暮らせる圏域

- (1) 快適で暮らしやすい都市環境の形成
 - ・京阪神都市圏では、職住接近等の暮らしやすい可能性を活かし、子育て、健康・医療分野等の充実を図り、誰もが暮らしやすい居住環境を整備
 - ・コンパクト＋ネットワークの都市形成、スマートウェルネス住宅・シティの推進 等
- (2) 地方都市の再生
 - ・広域道路ネットワーク整備等による地方都市間の連携強化、連携中枢都市圏の形成
 - ・二地域居住の促進、地場産業の競争力強化、農業の第6次産業化 等
- (3) 過疎化する集落の維持・再生
 - ・地域資源の維持や国土の保全を図るため、交通ネットワーク強化により「小さな拠点」を形成し、生活サービス機能を維持。そこを核として農業・観光等を振興。
 - ・道の駅を防災・観光等地域拠点として活用、過疎地域と都市との共生・対流や移住の促進 等
- (4) どこにいても基本的な生活サービスが享受できる環境の整備
 - ・高速道路ネットワークの整備、医療資材や人材確保の連携、ドクターヘリの活用 等
- (5) 地域の担い手を確保する環境づくりの推進
 - ・若者が希望を持って働ける社会、高齢者が活躍できる社会、女性が働きやすい社会の実現 等

「小さな拠点とふるさと集落生活圏」のイメージ



コンパクトなまちづくりのイメージ



アジアのゲートウェイを担い、我が国の成長エンジンとなる圏域

- (1) 成長エンジンとなる新たな産業の創出
 - ・産学官の連携のもとで「知の拠点」を形成、関西イノベーション国際戦略総合特区及び関西圏国家戦略特区の取組を強力に進め、健康・医療産業等の次世代産業の創出 等
 - ・グローバルニッチトップ企業への支援、製品の付加価値化 等
- (2) 国内外のネットワーク機能の強化による対流促進
 - ・リニア中央新幹線を見据え、スーパー・メガリージョンの一翼としてヒトやモノの対流を促進。
 - ・既存空港の連携強化、道路のミッシングリンク解消、北陸新幹線を見据えた日本海・太平洋2面活用 等
- (3) イノベーションを支え、創造性豊かな人材を集積する環境整備
 - ・国内外の優秀な学生・研究者等が集い就労することを支援 等



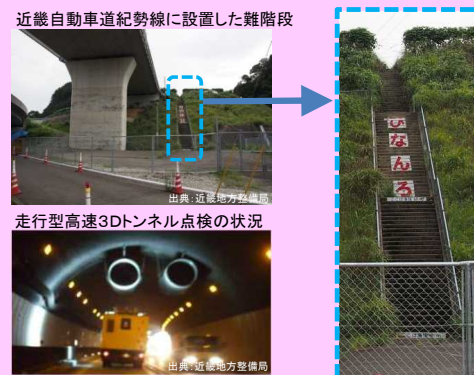
日本の歴史・伝統文化が集積し、世界を魅了し続ける圏域

- (1) 歴史・伝統文化の継承・活用と新たな地域資源の発掘
 - ・歴史・文化資産や伝統芸能など、日本の歴史・文化を象徴する有形・無形資産の保全・継承、新たな観光資源の発掘、活用 等
- (2) 広域観光・国際観光の推進
 - ・関西広域観光戦略の推進による訪日外国人の関西への来訪増
 - ・交通アクセスの改善、多言語案内等による受入環境の整備 等
- (3) アジア・世界への情報発信力の強化
 - ・関西が一体となった情報発信、関西プロモーションの展開 等



暮らし・産業を守る災害に強い安全・安心圏域

- (1) 南海トラフ巨大地震等への備え
 - ・耐震化対策、液状化対策、津波対策、命の道の整備、ハード・ソフトの防災・減災対策 等
- (2) 災害に強くなやかな国土の構築
 - ・国土強靱化地域計画による対策推進、激甚化する自然現象に対応した治水対策、防災関係機関が連携した避難訓練の実施 等
- (3) 社会資本の老朽化対策の推進
- (4) 首都圏の有する諸機能のバックアップ
- (5) 日常生活の安全・安心



人と自然が共生する持続可能な世界的環境先進圏域

- (1) 都市環境の改善
- (2) 農山村地域の環境保全
- (3) 健全な流域圏と生態系の保全・再生
- (4) 自然との共生の推進
- (5) 循環型社会の構築
- (6) 環境・エネルギー技術での世界貢献
- (7) 地球温暖化対策の推進



プロジェクト骨子(案)の構成

< 関西の目指す姿と戦略 >

< 主要プロジェクト(案) >

